

今年度の主な事業

☆=新規事業

健やかでやさしさのあるまち【健康・福祉】

- 子ども医療助成……………21億9,877万円
- 児童クラブ運営……………10億6,124万円
- 地域包括支援センター運営【介護】6億7,708万円
- 不妊治療費助成……………1億5,382万円
- ひとり親家庭等自立支援……………9,993万円
- 障がい者相談支援……………6,800万円
- ☆離島診療連絡船更新……………5,470万円
- 保育士等確保支援……………4,920万円
- ☆国保がん検診無料化【国保】……………4,355万円
- 市立幼稚園預かり保育……………1,605万円
- 自殺対策等精神保健……………1,004万円
- ☆高齢者の保健事業と介護予防の一体的推進【後期】……………897万円
- 生涯健康づくり推進……………498万円

生活に安らぎのあるまち【安全・安心】

- 基幹管路の耐震化【上水】……………27億4,098万円
- 公立保育所整備……………6億8,480万円
- 下水道総合地震対策(管渠・処理場・ポンプ場)【下水】……………3億7,924万円
- 消防施設営繕……………9,211万円
- がけ崩れ防災対策……………8,828万円
- ☆消防用給油施設整備……………8,793万円
- 松山市防犯協会防犯灯設置補助……………4,140万円
- ☆給水基地の確保【上水】……………3,028万円
- ☆番町公民館耐震改築……………2,620万円
- ☆ブロック塀等安全対策補助……………2,559万円
- 運転免許返納サポート……………1,558万円
- 切れ目のない全世代型防災リーダー育成……………1,500万円
- ☆松山圏域消防指令共同運用基礎調査……………310万円

地域の魅力・活力があふれるまち【産業・交流】

- 中小企業資金貸付……………22億4,813万円
- 農林土木災害復旧……………7億71万円
- 道後温泉活性化……………2億1,932万円
- スポーツシティまつやま推進……………1億2,728万円
- 産地競争力強化……………1億2,014万円
- 国際観光客誘致促進……………1億1,353万円
- 商店街等活性化……………7,674万円
- 駅前広場整備……………6,577万円
- ことばのちからイベント……………6,288万円
- 有害鳥獣捕獲緊急対策……………5,706万円
- ☆ため池防災対策……………250万円
- ☆農道施設長寿命化……………250万円

健全で豊かな心を育むまち【教育・文化】

- (仮称)新垣生学校給食共同調理場整備……………12億9,636万円
- 道後温泉本館保存修理【道後】……………4億2,699万円
- 中央公園改修整備……………4億771万円
- ☆小学校・中学校・公民館施設マネジメント……………2億594万円
- 障がい等のある子どもの「学校生活支援員」活用支援……………1億5,461万円
- 教育の情報化推進……………1億4,143万円
- 文化振興……………5,692万円
- 笑顔あふれる学校づくり推進……………3,370万円
- 国際交流推進……………1,727万円
- ☆子ども安全安心対策推進……………390万円

緑の映える快適なまち【環境・都市】

- 松山駅周辺整備……………21億4,921万円
- 松山スマートシティ推進……………1億7,467万円
- 新たな水源かん養林……………6,235万円
- 空家対策推進……………4,584万円
- 都市再生協議会運営……………3,921万円
- 環境教育啓発推進……………2,859万円
- 節水推進……………1,754万円
- ☆小規模下水道施設計画策定【小規模下水】……………405万円

市民とつくる自立したまち【自治・行政】

- マイナンバーカード交付事務……………5億1,215万円
- ふるさと納税推進……………9,486万円
- 地域におけるまちづくり推進……………7,349万円
- ☆「松山市総合窓口センター」リニューアル……………4,190万円
- 電子市役所推進……………722万円

その他の新規・拡充事業

新規事業 9事業 3億円

小学校、中学校、公民館施設マネジメント

施設の長寿命化計画に基づき、小中学校や公民館施設の老朽化状況や将来需要に応じて、適切な時期に適切な規模で改修などを行い、安心・安全な施設整備を行います。

番町公民館耐震改築

耐震性を確保するため、番町公民館の改築に着手します。

子ども安全安心対策推進

子どもたちの安全を確保するため、スクールガード・リーダーの発掘・養成や、地域の見守り活動の指導・助言のほか研修会を開催します。

「市総合窓口センター」リニューアル

市民課総合窓口センターの通路をフラット化するほか、窓口の待ち人数をスマートフォンなどで確認できる窓口案内システムを導入します。



農道施設長寿命化

農道橋の長寿命化のため、計画的に点検・補修を行えるよう、個別施設計画を策定します。



幼保小中連携推進

スクールバスの老朽化や柔軟な運行に対応するため、幼保小中連携推進事業の研究推進校である日浦小・中学校の大型バス1台をマイクロバス2台に買い替えるほか、興居島小学校のマイクロバス1台を買い替えます。

市立幼稚園預かり保育

保護者の急用や就労などによる長時間保育のニーズに対応し、教育時間終了後や長期休業中に預かり保育を3園(三津浜・石井・荏原)で実施しています。



また、今年度からは、石井幼稚園で新たに教育時間開始前の預かり保育を実施します。

障がい等のある子どもの「学校生活支援員」活用支援

障がいなどのある子どもや、日本語理解が困難な帰国子女、外国人児童生徒などを支援するため、各学校に学校生活支援員を配置しています。今年度からは学校生活支援員を10名増やし、日本語支援の活動の上限時間を引き上げます。

電子市役所推進

AI(人工知能)やRPA(業務の自動化)を活用した業務を拡大し、事務効率の向上による職員の働き方改革を進め、持続可能な行政サービスの提供を目指します。

市防犯協会防犯灯設置補助

安全・安心なまちづくりを進めるため、町内会・自治会などが管理する防犯灯の工事費などを助成するほか、今年度は中島・興居島など島しょ部の防犯灯のLED化を進めます。



新たな森林経営管理制度推進

水源かん養や土砂災害を防止するため、森林環境譲与税を活用し、手入れの行き届いていない私有林の整備を進めます。森林所有者を対象に、所有する森林の経営や管理についての意向調査を実施するほか、重信川・立岩川の流域森林で、放置されたスギ・ヒノキの間伐を行います。

国際交流推進

フライブルク市制900周年を記念して開催されるイベントに、市訪問団が参加するほか、姉妹友好都市を中心に国際交流を進めます。



浄化槽設置整備

単独浄化槽・くみ取りから合併浄化槽への転換を進めるため、下水道事業計画区域外を対象に、転換費用の一部を助成し、単独浄化槽から転換する場合は、配管工事の補助額を上乗せします。

3月補正予算 一般会計・特別会計 総額 **57億5,786万円**

令和元年度3月補正予算が3月定例議会で可決され、一般会計で50億8,089万、累計は1,945億2,605万円(前年比0.66%増)となりました。また、特別会計の補正額は6億7,698万円、企業会計は補正予算の計上はありませんでした。

国の経済対策などを有効に活用し、①教育ICT環境の整備②国土強靱化などの防災・減災対策③交通安全対策④地域経済の活性化などに取り組むほか、将来の公共施設の更新や、教育の振興などへの基金の積み立てなど、本市の発展に必要な事業の財源を確保します。

主な事業

- GIGAスクール構想実現に向けたネットワーク等整備……………16億5,137万円
- 21世紀松山創造基金積立金(公共施設マネジメント分)……………5億円
- のびのび教育推進基金積立金……………5億円
- 企業立地促進奨励金……………1億8,920万円
- 安全歩行空間整備……………1億円
- 社会福祉施設防災設備等整備補助……………8,548万円
- 未就学児歩行空間安全対策……………1,150万円